

2018-6-17

日本山岳会

千葉支部

「21世紀の森と広場」と 紫陽花鑑賞ウォーク



日本山岳会千葉支部の皆さんこんにちは。会員の杉本です。

会報「千葉支部だより」を見ていて気付いたのですが、5月と6月の山行予定が各1回ずつになっていました。先の江戸川ウォークがわりと好評のようだったので、6月に紫陽花ウォークはどうかと考えました。しかし紫陽花鑑賞だけではちょっと魅力に欠けるので21世紀の森と広場を加え、新京成「常盤平」駅をスタート地点で企画してみました。そこで少し寄り道して「晴香園」の前の道を通って建物の外観を見ることにします。(晴香園との山行は3回しか参加していないので、子供たちやスタッフとなじみが薄く立ち寄るのは??)

本件は「千葉支部だより」には載らないので、江戸川ウォークに参加した方、参加できなかったが行きたかったと聞いている方にメール連絡しようと思っていますので、千葉支部としての行事にはならないと思います。

【紫陽花鑑賞ウォークの案内】

このコースは新京成線常盤平駅から21世紀の森と広場五本木口を入り、敷地内の松戸市博物館を通り抜けて復元した竪穴住居を覗き見て紫陽花も少しですが見られます。

北口出口から21世紀の森と広場を後にして、小金井公園に行き、ここで昼食を考えています。6月は梅雨時で雨が心配ですが、近接した商店街のどこかで店に入って食事を取ること考えられます。晴香園の前を通って根木内城址公園で一休みして、水戸街道を流山市東部公民館に行きます。この前の傾斜地があじさい苑で公民館のテラスからはパノラマのように色とりどりの紫陽花を楽しめるはずですが、自然の営みは時期がずれることもあり、断定はできません。その先にも個人で頑張って栽培しているあじさい通りがあり、これも見事です。この2か所の紫陽花は地元とウォーカーには良く知られていますが、ちょっと不便なこともあって見物人は意外と少ないです。それに比べ紫陽花寺として知られる本土寺は参道からぞろぞろ人の列が連なり、境内は歩けないような状態で、ウォーカーは敬遠しており、私も一度も境内に入ったことはありません。今回は参道の中ほどに出ますので、ここをゴールにして解散します。折角だから本土寺も観たいという方は右に、もういいよという方は左へ北小金駅に向かいます。(歩行距離約12km)

記

1. 集合日時：2018年6月17日(日) 10:00
2. 集合場所：新京成線常盤平駅改札口
3. 解散場所：本土寺参道(JR常磐線北小金駅まで5分ぐらい)
4. 昼食は小金井公園で取りますが、弁当は各自ご用意願います。但し雨の場合は近くの食堂に入ることになるので、弁当の場合でも近くのスーパーで調達してもよいですが。
5. その他：2018年6月15日(金)までに出席を杉本宛メールで連絡願います。

小雨決行ですが大雨の予報の場合は前夜中に中止のメールをいたします。

以上

連絡先アドレス: sugimotm@u01.gate01.com